

道央ランバー株式会社 木の素材屋さん

○所在地 / 〒079-1371 芦別市上芦別町56番地 ☎0124-22-5600

- 代表取締役社長 藪 征治
- 設立年月 1985(昭和60)年6月
- 業務内容 木材加工・販売
- URL:www.kinosozai.com



原木を製材する工場内(上)。写真右は、木の幹の形状を生かした素材。このほか、注文に応じてさまざまに加工されます



同社専務でネット販売担当の藪崇さんは「最近では本州方面から、北海道のナラやシナ、エンジュなどの広葉樹を求める客が多くなっています。工程で出る端材やおがくずも無駄なく購入してくれれます。無料で差し上げる物もあります。腐ったおがくずは、畑の肥料になりますしね。木材に関する業界は、植林から加工、消費者と循環一体型ができあがれば理想ですね」と話しています。

個人向け小物から樽の部材も加工・販売

社名に由来する「ランバー」とは、一般的には無垢の板を合板で挟んだ板のことで、床板や家具の部材などとして使用されます。同社では以前、芦別本社のほか、中国で合弁企業を設立して事業を広げていましたが、木材市況など経済事情の変化により、現在は

行っていないません。現在は、「木の素材屋さん」として、原木を購入して、顧客が求める用途に合わせた木材の加工・販売を行っています。その用途はさまざまで、家具の部材から、飲食店のカウンターに使う一枚ものの板や店内の装飾用など。さらには、化

粧用高級ブラシの柄に使用する原木など、樹種や大きさもあらゆる材料を販売。最近では、木目を正確に読むなどの高い加工技術が求められる、野球のバットやウイスキー製造に使う樽の部材加工も手掛けています。数年前からはインターネットを活用した販売も開始。事業者だけでなく、木材加工を趣味とする個人からの注文が全国から寄せられています。

わがまちの企業訪問

◇ 13 ◇

市民会館・青年センターの耐震補強工事に伴い

教育委員会事務局が移転します

7月1日から市民会館・青年センターの耐震補強工事が行われるため、教育委員会事務局学務課と生涯学習課、教育委員長室、教育長室が下記の通り移転します。なお、移転に伴い住所・電話番号等を変更しますのでご注意ください。

■学務課

- 移転先 / 市役所本庁舎3階(北1条東1丁目3番地)
- 移転日 / 6月29日(月)
- 電話番号 / 22-2111 (従来の電話番号は使えません)
- ファクシミリ / 22-9696 (従来の番号は使えま

せん)

※工事終了後もそのまま市役所で執務を行います。

■生涯学習課

- 移転先 / 総合体育館プレイルーム(上芦別町6番地)
- 移転日 / 7月1日(水)
- 電話番号 / 22-3110 (従来通り)
- ファクシミリ / 22-3172 (従来通り)
- ※工事終了後は市民会館・青年センターに戻り執務を行います。

■教育委員長室、教育長室は市役所3階に移転します。

※工事期間中の7月1日から平成28年3月31日(予定)までは施設の利用ができなくなります。市民の皆様にはご不便をおかけしますがご理解、ご協力のほどよろしく申し上げます。